

令和6年度 医師の負担の軽減及び処遇の改善に資する計画

ア 医師と医療関係職種、医療関係職種と事務職員等における役割分担

職種	業務内容	具体的な取り組み内容
看護師	初診時の予診	看護師が実施
	静脈採血	看護師が実施
	薬剤投与量の調節	医師の指示のもと薬剤投与量の調節
	静脈注射	静脈注射・留置針によるルート確保
	診療材料の交換	特定行為研修修了者による気管切開チューブ交換・胃瘻チューブ交換の実施
	入院中の療養生活に関する対応	病棟看護師が実施
	患者・家族への説明	入院時の説明・書類の準備や整理
薬剤師	服薬指導	糖尿病患者や家族への自己血糖測定やインスリン自己注射などに関する実技指導を実施
	薬剤投与量の調節	プロトコールに沿って処方された薬剤の変更・投与量変更・投与方法変更・剤型変更
	処方箋等	薬剤の変更・投与量変更・投与方法変更・剤型変更等の代行修正
	抗菌薬投与量を医師へ提案	TDMに基づいた抗菌薬の投与量を医師へ提案（バンコマイシン、テイコプラニン等）
臨床検査技師	検査手順の説明	検査手順の説明
	超音波所見記載報告	超音波所見記載報告
	病理解剖補助	病理解剖補助
	負荷心電図のバイタルチェック	心電図装着と血圧測定を実施
リハビリ職種	リハビリテーション総合実施計画書	リハビリテーション総合実施計画書の医師記載部分補足と、患者への説明・交付
	検査説明・患者からの聴き取り	非侵襲的検査の説明、生活状況や療養上の問題点の聴き取り
	嚥下訓練・摂食機能療法	患者の嚥下状態に応じた食物形態等の選択
	身体機能計測	身体障害者手帳、障害年金、労働災害認定等の申請に必要な身体機能計測
	カンファレンス等	カンファレンスの効率化に向けた取組・準備（時間短縮等）
ヘルプデスク	書類作成等	診断書、意見書の作成補助
		リハビリ前の症状詳記等の対応の代行入力
		検査予約のオーダー代行入力
		外来診察予約
		診療記録への代行入力
		カンファレンスの準備補助
医師事務作業補助者	書類作成等	診断書、意見書の作成補助
		診療記録への代行入力

令和6年度 看護職員の負担の軽減及び処遇の改善に資する計画

ア 看護師と医療関係職種、医療関係職種と事務職員等における役割分担

職種	業務内容	具体的な取り組み内容
臨床検査技師	検査の入院	終夜睡眠ポリグラフィ検査の説明・書類の関係等実施
保育士・児童指導員	直接看護	入浴支援・入浴後の服の準備 食事支援 おむつ交換（療育前後に適宜）
	その他	リモート面会支援 買い物支援
療養介助専門員・介助員	直接看護	入浴支援・入浴後の服の準備 食事支援 おむつ交換（療育前後に適宜） ストレッチャー搬送補助・患者送迎
	間接介助	電話対応・患者対応・入院案内 物品準備・SPD補充・備品出し
	その他	面会者の案内・対応 メッセージ業務（検体・書類・薬剤・輸液ポンプ）
外来事務助手	直接看護	予診票の確認 各診療科・検査室へ案内 電話対応 身体測定・視力検査
	間接介助	紙カルテ整理 電子カルテ入力到着確認 患者・家族電話対応 メッセージ業務（検体・書類・薬剤・輸液ポンプ）
看護助手	直接看護	入浴支援・入浴後の服の準備 排泄後の片付け 配膳・下膳 ストレッチャー搬送補助 ベッドメイキング・シーツ交換 環境整備（床頭台の整理整頓）
	間接介助	看護用具・医療機器の整備・洗浄・手入れ 物品準備・SPD補充・備品出し リネン類の取り扱い業務（数量管理・整理）
	その他	処置室整理（清掃・シュレッダー）

令和6年度 医師・看護師の負担の軽減及び処遇の改善に資する計画

イ 医師の勤務体制等にかかる取組

項目	具体的な取組み内容
①勤務計画上、連続当直を行わない勤務体制の実施	従来より実施しているが、オンコールも含め、2夜連続での当直割振りを行わないよう、引き続き計画段階で医局秘書がチェックを行う。
②前日の終業時刻と翌日の始業時刻の間の一定時間の休息時間の確保(勤務間インターバル)	適正な勤務時間管理を行い、出退勤時間の把握と休息時間の確保を確実に行う。
③当直翌日の業務内容に対する配慮	当直翌日はできる限り年次休暇を取得するよう医局会でよびかけている。
④育児・介護休業法の規定による措置を活用した短時間正規雇用医師の活用	該当する職員および職場長には、管理課より制度について個別に案内する。

イ 看護師の勤務体制等にかかる取組

項目	具体的な取組み内容
①業務量の調整	時間外労働が発生しないような業務量の調整
②看護職員と他職種との業務分担	薬剤師、リハビリ職種（理学療法士、作業療法士、言語聴覚士）、臨床検査技師、臨床工学技士、看護補助者などと業務調整
③看護補助者の配置	<ul style="list-style-type: none"> ・補助者の確保と配置 ・重症心身障害児（者）病棟における療養介助専門員等の準夜勤務体制
④多様な勤務形態の導入	早出・遅出勤務等幅広く勤務線表を作成し、個々に配慮した業務調整
⑤妊娠・子育て中、介護中の看護職員に対する配慮	<ul style="list-style-type: none"> ・院内保育所・夜勤の減免制度 ・半日、時間単位休暇制度 ・所定労働時間の短縮 ・他部署等への配置転換 ・男性の子育て支援（休暇）
⑥夜勤負担の軽減	<ul style="list-style-type: none"> ・夜勤従事者の増員 ・月の夜勤回数の上限設定